１２月３日（火）建通新聞

木について学ぼう!!

児童30人が大工道具箱づくり

きりで穴を空けて、くぎを打って、本格大工道具箱づくり―。椙山女学園大学付属小学校の児童約30人が清水建設東京木工場が11月30日に開いた、木育に関する出前講義・ものづくり体験会に参加した。東京木工場の和田昌樹工場長は「この体験会を通じて、清水建設のことを知ってもらえたらうれしい」とあいさつ。体験会ではまず、紙芝居形式で山や木に関する講義を行い、その後に同社社員の指導の下で、保護者と一緒に大工道具箱づくりに取りかかった。慣れない手つきながら、一生懸命大工道具箱を作っていた＝写真。